



## ペットは正しく飼いましょう 猫は室内で!!

猫の糞尿やマーキング、鳴き声などで、ご近所へ迷惑となる行為が増えています。猫を飼う場合は、室内飼育を心掛けてください。また、猫個有の習性や特性を知り、家族の一員として終生大切に飼いましょう。

### マーキングとは?

ほかの猫とのコミュニケーションの一つで、臭いによる方法を言います。マーキングとして挙げられる行動は、次のとおりです。

擦り付け 尾を立てながら身体を摺り寄せて顔の臭いを擦り付けること 爪とぎ 傷をつける視覚的マーキングと足の臭いをつけるマーキングを同時に行うこと 尿スプレー 主にオス猫が縄張りを主張するため、あちこちに尿をすること

しつけは根気よく  
とは異なると考えましょう。そのため、母猫が子猫に接するときと同じように、穏やかに、根気を持って続け



よくに命令で  
実行する訓練  
るので、犬の  
とが中心とな  
ロールするこ  
行動をコント  
不都合となる  
活するうえで

### 猫にもしつけが必要

ペットとして飼うときに、しつけが必要なのは犬だけではありません。猫のしつけは、人間社会と一緒に生活するうえで

### 室内で飼育しなくてはダメ?

環境省の「家庭動物等の飼養及び保管に関する基準」は、次のように定めています。

「ねこの所有者は、疾病感染の防止、不慮の事故防止などねこの健康と安全の保持の観点から、屋内飼養に努めるものとし・・・」

(第6条第2項抜粋)

### 猫は室内で飼う動物

猫の外飼いはご近所への迷惑となるだけでなく、病気に感染する危険にさらされます。また、飼いがいない猫との交配で、不幸な命が生まれる可能性も高くなります。猫は本来臆病な動物で、自分のエリアを頭にくみ込み、ほとんどの場合はエリア

ることが大切です。主にトイレと爪とぎにしつけが必要ですが、いけないことをしたらすぐに叱りましょう。手をたたくなど音の出る方法で猫を驚かすことで、「してはいけないこと」を教えるようにします。

なお、次のような問題行動が見られたら、専門家に相談しましょう。

引つかいたり咬んだりする 壁や柱などあちこちに尿をする(尿スプレー) 自分の身体や尾などを咬んだりして傷つける...など

### 健康管理もしっかりと

猫を飼うときは、避妊・去勢手術が必要な場合もあります。手術によって繁殖期に見られる鳴き声やマーキングを防ぐことができ、猫のストレスを緩和させることもできます。特にオスの猫は性格も穏やかになり、

一緒に暮らす大切な家族



室内飼育をしやすくなります。ほかにも、猫特有の病気などを防ぐため、ワクチン接種などの健康管理に努めてください。

飼い主は、猫と生活をともにするパートナーです。最後まで責任を持ち、大切な家族の一員だという意識を忘れず正しく飼いましょう。

問合せ 生活環境課へ内線3681

### 市長随想



狭山市長 仲川 幸成  
似顔絵・池原昭治氏

子どものころ、野々宮神社の社叢(しゃそう)を抜けると下新田や堀向、水野下の屋敷林が遠くに見えました。上赤坂の土蔵がはるかにかすんでいた記憶もあります。目立つものといえば山王橋の袂にある山王権現の御神木：古木に藤の蔦が寄生し、異様な形で怖かったのを覚えています。まさに中原、水押は一望の畑で、そこに大麦、小麦、ビール麦、甘藷、陸稲、馬鈴薯など穀類を中心とした作物が行われ、桑園もたくさんありました。村道とはいえリヤカーのわだちと人の歩くところを除けば草が生えており、春先になると土ぼこりが天高く舞い、メートル先も見えないこ

とがありました。肥沃な土の飛散を防ぐため境界に沿って植えられた畦畔茶(けいはん)が今もその名残をとどめています。こうした田舎も列島改造、高度成長が訪れ、農地が徐々に転売されました。1966年(39年前)の3月30日、その畑の中に一件の家が建ちました。その日は妻が仲川家に嫁いで初めての畑作業として、牛蒡(ごぼう)の種まきをしました。当時、人間ごぼうと称し関西市場に貨車で出荷するほど盛況を極めたころでした。私の畑の隣に越してきたその家族とは、その後10時や3時に縁先で、お茶を呼ばれたり、収穫した野菜を差し上げたりと、暖かい交流をさせていただきました。その友人が先日亡くなられました。私にとって、一つの時代が終わった感慨深いものがありました。

#### 市長の主な動き

6/1...辞令交付式 6/3...定例記者会見 6/7 ~ 22...狭山市議会第2回定例会 6/8...全国市長会議 6/14...住宅協会評議員会 6/18...川越総合地方卸売市場定時株主総会 6/19...あじさい祭り並びに国際交流の集い 6/20...基地対策協議会総会 6/24・27...障害者施設訪問 6/28・29...埼玉西部広域事務組合議会行政視察

### 第3次狭山市総合振興計画の中期基本計画を策定中

平成18年度から22年度までの5か年を期間とする、第3次狭山市総合振興計画の中期基本計画を、市民の参画を得ながら策定します。なお、策定に当たっては市政に関する意見などを把握するため市民意識調査を行っています。今後、調査結果がまとまりましたら広報さやまなどでお知らせします。また、市長と直接意見を交換する場として「ふれあい市民懇話会」を行います。詳しくは13ページをご覧ください。

問合せ政策企画課へ内線7132

### 農業生産基盤の整備を目指し 笹井地区で市営土地改良事業に着手

笹井地区の一部約20㍓で、平成17年度から21年度までの5か年を目途とした、「市営土地改良事業」に着手しました。この事業は、農地の区画整理を中心に道水路などを整備し、良好で生産性の高い農地を作ることを目的に行います。なお、本事業は国の「元気な地域づくり交付金」の支援を受けています。

問合せ農政課へ内線2534



### 市職員の通勤車両の駐車場使用料を徴収

平成17年4月から行財政改革プランの一環で、「職員通勤車両駐車場使用料の徴収」を始めました。これは、公有地(消防署、公民館など)を使用した職員などの通勤用車両の駐車について、行政財産の使用を明確にするとともに、環境保全にも配慮して行ったものです。

問合せ行革推進課へ内線7052

